

学校法人名古屋学院の2009年度決算及び2010年度予算について、私立学校法の精神を積極的に受け止め保護者の方はじめ本学関係者に対しまして、以下のとおり公開いたします。今後も財政の健全な維持に努め、教育環境の充実を図ってゆく所存ですので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2009年度決算

2009年度に行った主な工事

2011年3月竣工を目標として進行している新校舎建設事業においては、2009年8月末に高山スポーツセンター・クラブハウス・新校舎の建設1期工事を完了し、引続き新校舎建設2期工事に着手しました。

資金収支計算書

項	目	金額 (単位千円)
収入の部	学生生徒納付金収入	931851
	手数料収入	39891
	寄付金収入	92396
	補助金収入	1059074
	資産運用収入	30640
	資産売却収入	301789
	雑収入	17050
	借入金収入	405834
	前受金収入	156679
	その他の収入	1464099
資金収入調整勘定	△ 590361	
前年度繰越支払資金	987622	
収入の部合計	4896564	
支出の部	人件費支出	1244056
	教育管理経費支出	315484
	借入金等利息支出	12662
	借入金等返済支出	174971
	施設関係支出	1720195
	設備関係支出	12459
	資産運用支出	239000
	その他の支出	62466
	資金支出調整勘定	△ 28032
	次年度繰越支払資金	1143303
支出の部合計	4896564	

消費収支計算書

項	目	金額 (単位千円)
収入の部	学生生徒納付金	931851
	手数料	39891
	寄付金	93500
	補助金	1059074
	資産運用収入	30640
	資産売却差額	2992
	雑収入	17050
	帰属収入合計	2174998
	基本金組入額	△ 973167
	消費収入合計	1201831
支出の部	人件費	1257728
	教育管理経費	423718
	資産処分差額 他	174031
	消費支出の部合計	1855477
	消費収支差額	△ 653646
	前年度繰越消費収入超過額	△ 2557
	翌年度繰越消費収入超過額	△ 656203

貸借対照表

(2010年3月31日現在)

金額 (単位千円)

科目	本年度末	前年度末	増減	
資産の部	固定資産	6839741	6337970	501771
	有形固定資産	4838057	3373903	1464154
	その他の固定資産	2001684	2964067	△ 962383
	流動資産	1608437	1596438	11999
資産の部合計	8448178	7934408	513770	
負債の部	固定負債	2149876	1982312	167564
	流動負債	460540	433854	26686
	負債の部合計	2610416	2416166	194250
	基本金の部	6108353	4795187	1313166
基本金の部	第1号基本金	210000	550000	△ 340000
	第2号基本金	48612	48612	0
	第3号基本金	127000	127000	0
	第4号基本金	6493965	5520799	973166
基本金の部合計	6493965	5520799	973166	
消費収支差額合計	△ 656203	△ 2557	△ 653646	
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	8448178	7934408	513770	

※消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の帰属収入合計(借入金等の負債となる収入は除く)から基本金組入額を控除した「消費収入の部合計」と当該年度に消費する「消費支出の部合計」を比べて「消費収支差額」を算出します。これにより当該年度の収支の均衡や経営状態の健全性を判断することができます。

基本金組入額は当該年度の資産取得額や校舎建築積立資金等です。2009年度の帰属収入は2,174,998千円、基本金組入額は973,167千円です。よって消費収入の部合計は1,201,831千円となります。消費支出の部においては、建物等取壊費が今年度も36,566千円発生し消費支出の部合計は、1,855,477千円となり653,646千円の消費支出超過額となりました。

※資金収支計算書

資金収支計算書は、当該年度の諸活動に対応する全ての収入、支出の内容を明らかにすることと、支払資金の額を明らかにすることです。支払資金は前年度繰越が987,622千円、次年度繰越が1,143,303千円となり155,681千円増加しました。これは、次年度満期の大口定期預金が増加したためです。

※校舎建築に関する資金について

愛知県からの施設補助金は294,107千円でした。

減価償却特定資産の取り崩しを行いました。

校舎建築特定資産の取り崩しを行いました。

※基本金とは

学校会計基準では「学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その帰属収入のうちから組み入れた金額を基本金とする」と定めています。

組み入れる額

第1号基本金

教育の用に供される固定資産の価額・・・建物・構築物・機器備品・図書

第2号基本金

将来取得する固定資産に充てる金銭その他の資産の額・・・校舎建築資金

第3号基本金

基金として継続して保持し、かつ、運用する金銭等の額・・・国際交流基金

第4号基本金

恒常的に保持すべき資金の額・・・前年度の消費支出(人件費+教育研究経費+借入金等利息)の12分の1

資金収支予算書

項	目	金額 (単位千円)
収入の部	学生生徒納付金収入	1013162
	手数料収入	37700
	寄付金収入	88700
	補助金収入	922440
	資産運用収入	21660
	資産売却収入	200000
	雑収入	77820
	借入金収入	241900
	前受金収入	159000
	その他の収入	1158021
資金収入調整勘定	△ 471849	
前年度繰越支払資金	1143303	
収入の部合計	4591857	
支出の部	人件費支出	1339830
	教育管理経費支出	390340
	借入金等利息支出	13000
	借入金等返済支出	251950
	施設関係支出	1578000
	設備関係支出	39800
	資産運用支出	225000
	その他の支出	27327
	予備費	50000
	資金支出調整勘定	△ 42280
次年度繰越支払資金	718890	
支出の部合計	4591857	

消費収支予算書

項	目	金額 (単位千円)
収入の部	学生生徒納付金	1013162
	手数料	37700
	寄付金	105700
	補助金	922440
	資産運用収入	21660
	資産売却差額	310
	雑収入	77820
	帰属収入合計	2178792
	基本金組入額	△ 204510
	消費収入合計	1974282
支出の部	人件費	1337090
	教育管理経費	507340
	借入金等利息	13000
	資産処分差額	183440
	予備費	35000
	消費支出の部合計	2075870
	消費収支差額	△ 101588
	前年度繰越消費収入超過額	△ 656203
	翌年度繰越消費収入超過額	△ 757791

2010年度予算

2010年度の主事業予定

2010年12月の新校舎全館完成をめどに、校舎改築工事が進行中です。3学期には全校生徒が新校舎で授業を受ける予定です。その後、2・3号館が取り壊されグランド整備に着手します。

※校舎建築に関する資金について

愛知県からの施設補助金を申請しています。

減価償却特定資産の取り崩しを行います。

校舎建築積立金は2010年度末に3億1千万円に達します。

120周年記念事業募金を引き続き行います。

※消費収支予算について

基本金組入額(今年度完成の校舎及び機器備品)・資産処分差額が多額のため消費収支差額がマイナスとなります。